

## お施主様の声



当社のホームページの‘お施主様の声’に掲載してよろしいでしょうか?

掲載OK

•掲載不可

①外観、間取り、材料、設備など、新しいお家に対する思いやこだわりをご自由にお書き下さい。

祖父の建てた築60年の木造家屋のリフォームをお願いしました。この家には、使用した材料や細工などに  
祖父のこだわりがたくさんあり、それらを可能な限り生かしたりリフォームとしてもうこと、冬場はとても寒い  
家だったので、それを解消してもらうことが基本としてありました。そしてもうひとつ、ぜひ叶えてほしいこととして、  
今から数十年後に再度リフォームの必要が生じた時に、その時の職人さんたちが、「平成の職人」は良い仕事を  
している子」と思われるような仕事をしてほしい、ということがありました。今回のリフォームでは、家の中心に  
ある仏間とその周囲は、手を入れてもう部分はあらもの、ほぼリノベ前の形を残してもらい、その他  
現代の技術によるリフォームは、生活ができるようにしてもらいました。結果として、一つ屋根の下に、昭和の職人さんたちの造った  
20世紀の和の空間と、橋本建設さんの手による21世紀の日本建築の空間が「異和感なく融合」で  
同居する、とても美しい家となりました。橋本建設の皆さんには、私の無理難題に対して素敵な答えてもらったり、  
大変感謝しております。未来の職人さん達が驚く顔を想像しながら、末永く大切にこの家に住んでいきたいと思って  
います。

②打合せ中、または建築中に印象に残ったことがあればお書き下さい。

暑い時期の工事となつたため、とても暑く、ヤブ蚊の多い現場となつたのですが、職人さん達が  
難い姿勢のまま丁寧に工事を進めてあらねる姿がとても印象に残っています。  
打合せも、担当の方々がとても丁寧にしてくださったこと、小さい子どものことに気をつかってくれた  
かったこと、とてもうれしかったです。

③これから家を建てる方へのアドバイスがあればお書き下さい。

実際に住み始めてから、ここをこうしてもらえばよかった、と思うことはいくつも出てくと思いますが、  
そのうちの多くは少くの工夫で何とかなるか、生活していくうちに慣れてきたら、簡単な解決法が  
見つかってしまうのだと思います。大ややかのは、新しい家では、これは絶対にこうであってほしい、という  
ややこしい部分について、どういたしましてかとイメージが持てるとかいうことをうらと思います。そのためにも、  
施工例や建設中の現場をたくさん見学して、イメージを明確にされると良いと思います。